

「一年の計は元旦にあり」 校長講話 R1.12.23

体育館がきれいになって2回目の朝礼です。全校児童が集まる朝礼の時間、この静かで落ち着いた雰囲気は、ここにいる全校の皆さんでつくっています。この雰囲気が先生は大好きです。

今日は、令和元年最後の登校日です。明日から、いよいよ冬休みが始まります。年末年始にかかる14日間の長いお休みになります。きっと、それぞれいろいろ計画を立てていることでしょう。

さて計画といえば、「一年の計は元旦にあり」。こんな言葉を聞いたことはありませんか？「計」とは計画のこと、「元旦」というのは、「1月1日の朝」のことです。「その年にすべきこと、達成させたい目標は、元旦に計画をたてたほうがよい」という意味です。新しい年になったら、6年生はこの秋竹小学校を卒業し中学生になります。5年生は最上級生の6年生に、4年生は5年生にと、みんな一つずつ学年があがります。新しい一歩を踏み出すことになります。そうしたことも考えに入れて、「2020年はこんな年にしたい」、「こんなことを頑張りたい」という自分なりの目標をもち、実現するための計画を立ててほしいと思います。

